

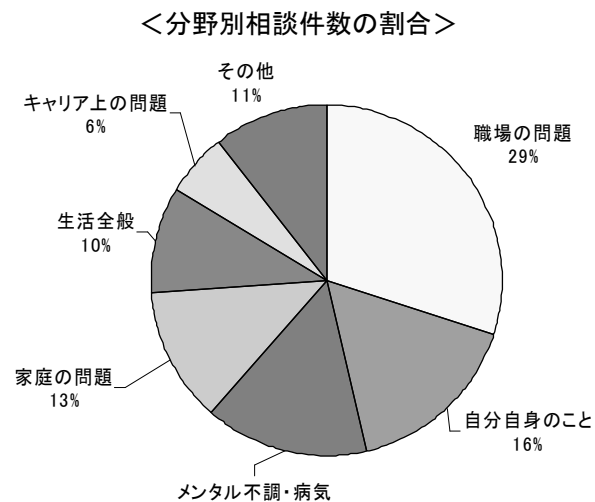
自殺予防週間に実施した「働く人の電話相談室」 職場の悩み、経済的な悩み・・生き方に悩む人激増 全国から寄せられた相談件数 535 件、職場内外で生きにくい世相を反映

社団法人日本産業カウンセラー協会

社団法人日本産業カウンセラー協会と日本労働組合総連合会（連合）が、世界自殺予防デーにあわせて全国で実施した「働く人の電話相談室」（9月10日～12日）では、3日間の実施期間中、535件の相談が寄せられました。

■ 「職場の問題」が全体の3割

分野別としては、昨年と同様、「職場の問題」についての相談が3割で最も多くなりました。「自分自身のこと」に関する相談は、昨年は7%余りでしたが、今年は16%と、大きく増えました。



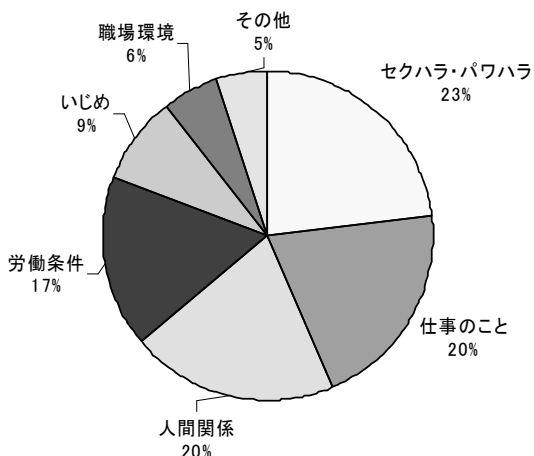
＜特に多かった相談項目トップ10＞

1. 「生き方」 49名
2. 「セクハラ・パワハラ」 37名
3. 「仕事のこと」 33名
- 「人間関係」 33名
- 「うつ」 33名
6. 「金銭問題」 31名
7. 「労働条件」 27名
8. 「メンタルな病気」 25名
9. 「夫婦問題・離婚」 17名
10. 「親子関係」 16名
- 「転職・退職」 16名

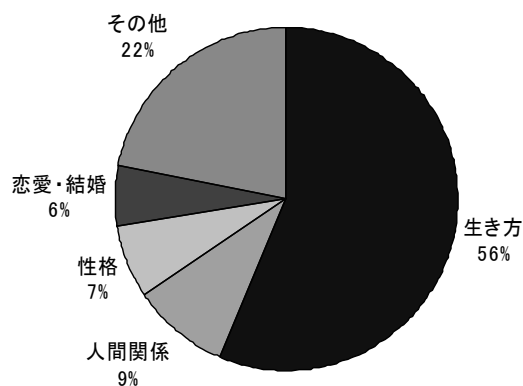
■ 職場では「パワハラ・セクハラ」の相談増加、自分自身の「生き方」の悩みが激増

「職場の問題」の内容として、昨年は「人間関係の悩み」が最も多く30%でしたが、今年は、昨年8%にすぎなかった「セクハラ・パワハラ」が23%で、最も多くなりました。また、「自分自身のこと」の内容として、「生き方」についての相談が、昨年の22%から56%、実数でも7名から49名へと大きく増えています。

＜「職場の問題」に関する相談内訳＞



＜「自分自身のこと」に関する相談内訳＞

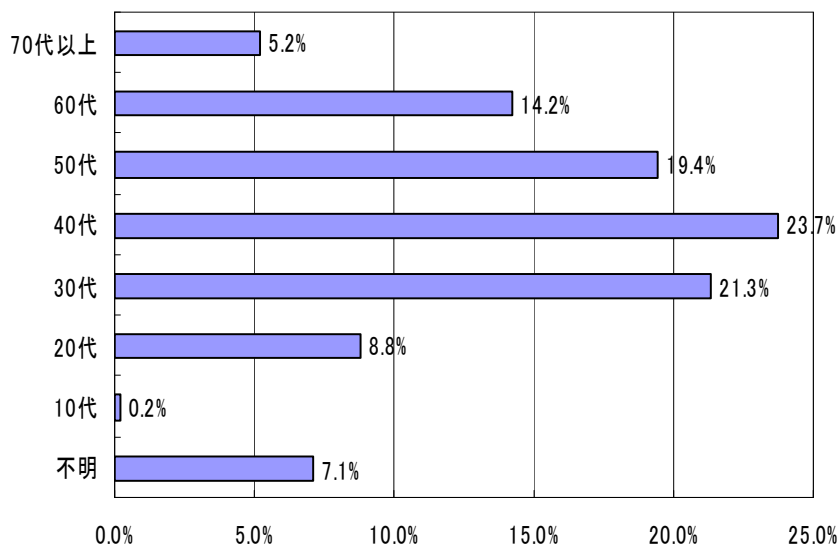


■ 生きにくさを感じる中高年、「労働条件」「金銭問題」は男女共通

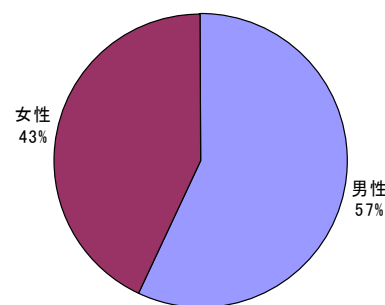
世代別には、40代からの相談が最も多く、男女別では男性が57%と若干多くなりました。

今年の相談で、絶対数として最も多かった「生き方」についての悩みは、40代、50代、60代の男性による相談が目立ちました。職場で、“中堅”“ベテラン”である年代を中心に、“生きにくさ”を感じる時代であることがうかがわれます。また、男女ともに、「労働条件」「金銭問題」は、相談内容の上位となり、経済的な厳しさを感じている方の多いことが考えられます。

<年代別相談件数割合>



<男女別相談件数の割合>



<男性から多かった相談項目トップ5>

1. 「生き方」 49名
2. 「仕事のこと」 25名
3. 「うつ」 24名
4. 「金銭問題」 19名
5. 「労働条件」 18名

<女性から多かった相談項目トップ5>

1. 「労働条件」 19名
2. 「人間関係」 18名
3. 「メンタルな病気」 15名
4. 「セクハラ・パワハラ」 13名
5. 「生き方」「親子関係」「金銭問題」 12名

■ 相談結果を受けて ～カウンセリングの普及に向けた啓発活動を継続～

(社)日本産業カウンセラー協会の原康長専務理事は、この相談結果を受けて次のようにコメントしました。

- ・ 今回の相談では職場の問題、経済問題、生き方など多岐にわたる相談が寄せられた。長時間残業、パワーハラスメントなど職場の人間関係の崩壊、生きる喜びが見出せないなど、自殺につながりかねない訴えも数多く寄せられた。
- ・ 相談の3割が職場の問題であるが、それらは個人的な悩みということではなく、働く環境や労働条件、働く人の基本的権利が保障されていない実態(解雇をちらつかせた脅し)など、雇用する側が真剣に受け止め、改善と解決のために努力することの必要性が浮き彫りになった。
- ・ 自殺防止対策が重要な社会的課題となってきたが、5,000万人を超す勤労者の日常生活のなかで、自身の力だけではどうすることもできない力によって苦しめられるという現状は、ぜひとも解決していかなければならない。
- ・ 産業カウンセラーはこうした現状を直視し、雇用されている人びとの環境を改善することにもいっそう、役割を果たしてゆきたい。

■ 本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

社団法人日本産業カウンセラー協会事業部 阿部 TEL:03-3438-1298

(株)P&I: 大原/富樫 TEL:03-5689-0445 FAX:03-5689-0455

E-mail: press@counselor.or.jp

■相談コード別集計結果(実数) * 主訴を一つだけ選択しての集計

相談内容	件数	割合	男性	全体に占める 男性の割合	女性	全体に占める 女性の割合
A) 職場の問題	161	30.1%	86	53.4%	75	46.6%
B) 自分自身のこと	87	16.3%	55	63.2%	32	36.8%
C) メンタル不調・病気	80	15.0%	47	58.8%	33	41.3%
D) 家庭の問題	68	12.7%	21	30.9%	47	69.1%
E) 生活全般	52	9.7%	30	57.7%	22	42.3%
F) キャリア上の問題	30	5.6%	27	90.0%	3	10.0%
G) その他	57	10.7%	38	66.7%	19	33.3%
総計	535	100.0%	304	56.8%	231	43.2%

□ 相談コード内訳

【A)職場の問題】

相談内容	件数	割合	男性	全体に占める 男性の割合	女性	全体に占める 女性の割合
セクハラ・パワハラ	37	23.0%	14	37.8%	13	35.1%
仕事のこと	33	20.5%	25	75.8%	8	24.2%
人間関係	33	20.5%	15	45.5%	18	54.5%
労働条件	27	16.8%	18	66.7%	19	70.4%
いじめ	14	8.7%	4	28.6%	10	71.4%
職場環境	9	5.6%	4	44.4%	5	55.6%
その他	8	5.0%	6	75.0%	2	25.0%
合計	161	100.0%	86	53.4%	75	46.6%

【B)自分自身のこと】

相談内容	件数	割合	男性	全体に占める 男性の割合	女性	全体に占める 女性の割合
生き方	49	56.3%	37	75.5%	12	24.5%
人間関係	8	9.2%	2	25.0%	6	75.0%
性格	6	6.9%	3	50.0%	3	50.0%
恋愛・結婚	5	5.7%	1	20.0%	4	80.0%
その他	19	21.8%	12	63.2%	7	36.8%
合計	87	100.0%	55	63.2%	32	36.8%

【C)メンタル不調・病気】

相談内容	件数	割合	男性	全体に占める 男性の割合	女性	全体に占める 女性の割合
うつ	33	41.3%	24	72.7%	9	27.3%
メンタルな病気	25	31.3%	10	40.0%	15	60.0%
PTSD	4	5.0%	0	0.0%	4	100.0%
パニック障害	2	2.5%	1	50.0%	1	50.0%
その他	16	20.0%	12	75.0%	4	25.0%
合計	80	100.0%	47	58.8%	33	41.3%

【D)家庭の問題】

相談内容	件数	割合	男性	全体に占める 男性の割合	女性	全体に占める 女性の割合
夫婦問題・離婚	17	25.0%	8	47.1%	9	52.9%
親子関係	16	23.5%	0	0.0%	12	75.0%
ひきこもり	4	5.9%	4	100.0%	2	50.0%
DV	3	4.4%	0	0.0%	3	100.0%
介護	3	4.4%	2	66.7%	1	33.3%
虐待	1	1.5%	2	200.0%	1	100.0%
その他	24	35.3%	5	20.8%	19	79.2%
合計	68	100.0%	21	30.9%	47	69.1%

【E)生活全般】

相談内容	件数	割合	男性	全体に占める 男性の割合	女性	全体に占める 女性の割合
金銭問題	31	59.6%	19	61.3%	12	38.7%
隣人とのトラブル	4	7.7%	0	0.0%	4	100.0%
法律問題	2	3.8%	1	50.0%	1	50.0%
ストーカー	2	3.8%	1	50.0%	1	50.0%
その他	13	25.0%	9	69.2%	4	30.8%
合計	52	100.0%	30	57.7%	22	42.3%

【F)キャリア上の問題】

相談内容	件数	割合	男性	全体に占める 男性の割合	女性	全体に占める 女性の割合
転職・退職	16	53.3%	14	87.5%	2	12.5%
仕事の適正	4	13.3%	4	100.0%	0	0.0%
雇用形態	4	13.3%	3	75.0%	1	25.0%
ライフキャリア	2	6.7%	2	100.0%	0	0.0%
その他	4	13.3%	4	100.0%	0	0.0%
合計	30	46.7%	27	90.0%	3	10.0%

■寄せられた相談内容より

- ・ 派遣社員の契約が秋に切れてしまう。最初の面接では「できるだけ長く」と言われていたが、正社員の女性の陰口なども影響があったのではと感じている。正社員との扱いの差が大きく、むくわれないと感じる。(30代・女性)
- ・ 誰かと話したくて電話した。誰にもかまってもらえない。精神的に辛い状態が続き、抜け出せない。(40代・男性)
- ・ 会社を定年退職して数年、夜暗くなってくるとテレビを見ても面白くなく、毎日がさびしい。充実した生活を送りたい。(60代・男性)
- ・ リストラされて7年。人間関係がうまく築けず、再就職が難しい。家族とも離婚。どう生きていったらいいのか分からない。(60代・男性)
- ・ 8年前に離婚。寂しくて再婚したがうまく行かない。若い昔の写真を見ていると涙が出てきて、生きる希望が見えない。(50代・男性)
- ・ 知り合いが勤務している工場の経営状態が悪く、賃金の一部遅滞が生じており、自宅待機を命じられ、会社から電話があった日のみ通勤している状態。賃金などどうなるのか不安がっている。(40代・女性)
- ・ 派遣社員として今の職場で1年。仕事はしているが、自分に自信がない。割り切れれば居心地いいのだが、仕事内容や待遇への不満はある。派遣でしか働けない自分への焦りが辛い。(20代・女性)
- ・ 求職中だがいい仕事がない。年齢も年齢だし、はやく正社員に就きたいと、気持ちばかりが焦る。(30代・男性)
- ・ 職場でいじめにあっている。契約社員やパートは正社員以上に働かされている。父が危篤になったときに休ませてもらえず、このことだけは許せない気持ち。(40代・女性)
- ・ 毎月の残業は350時間以上が続いている。身体がしびれる感じ。部下の失敗に対してどなる上司がいるのもストレス。大きな声に恐怖を感じる。(40代・男性)
- ・ 夫が東京からUターン転職してから7年。職場の労働条件が悪化。超勤は100時間以上。健康害した職員も多い。タイムカード制から出勤簿制になるなど、職場状況の隠蔽工作も。(20代・女性)
- ・ 派遣会社からパートで清掃の仕事をして10年。最近、仕事先と話した機会に、27万支払いしていることを知ったが自分たちには15万しか支払われていない。12万ピンハネされ、サービス残業も要求していたと思うと許せない。(50代・女性)
- ・ 営業担当。ノルマがきつい。辞めても貯金もないし、ローンもある。家族にもいえない。会社にはいづらくなってきている。同僚も、皆同じような状態だから、あまり話さない。(40代・男性)
- ・ 仕事がうまくいかなくて、給料が安いと妻に言われ、カッとなり叩いてしまう。話し合えない。寂しいと感じることもある。(30代・男性)
- ・ 主任から呼び出され、「オマエのようなやつはいつでも解雇できる」「能力無しに仕事は任せられない」など、新人の前で罵声を浴びせられる。(40代・男性)
- ・ 職場から懲戒解雇を言い渡され、しかも“一身上の理由”での退職を要求されている。それが原因で精神科に通っている。謝罪して欲しいが、会社は認めない。思いつくところに相談しているが、職場が天下り機関で手を回され、八方ふさがりの状態。(30代・男性)